

令和5年度が始まり、1か月経過しました。お子さまの様子を見ていただいて、いかがな様子でしょうか。環境の変化にうまく適応し、順調なスタートをきることができた子、不安が強くなかなか解消されない子など受け止め方は様々ではないかと思えます。子どもたちには、心配なことがあったら、周りの大人誰かに相談してみようという話をしています。子どもたちに寄り添いながら、安心できる生活を送ることができるようしていきたいと考えます。



学校では、昨年度と同様に「元気、つながりのある味鋤小学校」を努力目標として、子どもたちが10年後、20年後の正解のないと言われている社会を生き抜くことができるとする資質や能力の育成を目指して、今年度も教育活動に取り組んでいきたいと考えます。学校全体または学年で目標とする子どもたちの姿や教育活動の内容を、先日グラウンドデザインとして示させていただきました。ご一読いただき、ぜひ率直のご意見をいただければと思います。よろしくお願ひします。

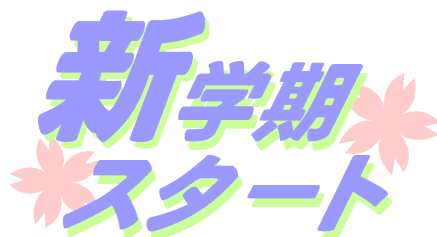
子どもたちは、全体的にとても「やわらかい雰囲気」で一年をスタートすることができたのではないかと考えます。離任式の際には、自分たちからあたたかい拍手を送ることができたり、授業中には子どもたち同士の対話がさかんに行われていたりする姿を見て感じるところです。ぜひ、この「やわらかさ」を大切に、安心できる環境の中で、「元気、つながりのある」学校生活を送ってもらいたいと切に願っています。

【4月7日 始業式】

いよいよ令和5年度が始まります。昨日新1年生104名を迎えて、総勢588名でスタートします。

今年度も味鋤小学校の目標は、「元気、つながりのある味鋤小学校」です。今年度もぜひ目標が達成できるように頑張っていきましょう。みなさんに頑張してほしいことなどは、これからの朝会などでまた話をしていきます。

今日は1つだけお話しします。それは、3月の修了式にも話をしたことです。「人を大切にしましょう」ということです。「自分がされたり、言われたりしていやなことは他の人に絶対にしない」「お互いに認め合う」ということを大切に、「元気、つながり」が達成できるようにしましょう。一つの例として、4月以降、マスクの着用についてはそれぞれの子の判断となります。感染への不安があって、マスクを外したくない子もいるでしょう。そういう子たちに対して、「どうして外さないんだ」などの心ないことを言わないことも大切です。自分とはちがう考え方の人もいるんだということを認め合っていけるとよいと思います。



【4月17日 朝会 失敗を生かす】

新年度が始まって1週間あまり経過しました。順調なスタートをきることができましたか。不安が強いなという人は、先生、おうちの人など、周りの大人誰かにぜひ相談してください。

さて、今日は、先週行われた離任式の話をしたしたいと思います。

10名の方のお話を聞きました。どなたのメッセージも心に残るものだったのではないのでしょうか。「失敗を次につなげる」「キラキラした目」「元気は強み」「友達に拍手を送ろう」「人を傷つけない」「コナン大好き。よく見る、よく聴く、よく考え

る」など、大切にしておきたいメッセージばかりでした。

その中で、加藤前教頭先生が話してくださった「失敗を次につなげる」というお話について校長先生が思っていることを少し話します。「失敗する」のは、誰でもいやですね。失敗すると恥ずかしいからとか、失敗すると怒られるからなどいやな理由はいろいろですね。加藤前教頭先生もおっしゃっていましたが、校長先生も今まで失敗だらけです。落ち込むこともありました。しかられることもありました。それがいやなので、何もしない方がいいのではと思うこともありました。何もしなければ失敗しない。でもこれだと何もチャレンジできず、力も伸びませんよね。ですので、大事なものは「ピンチはチャンス」だと思おうと、どうでしょうか。チャンスに変えるためには、「失敗」したら落ち込んで反省するだけでなく、「やり直し」することが大事なんです。やり直してできるようになれば、自信もつくし、その自信が次も頑張ってみようという意欲にもつながる。ですから、失敗したら「やり直し」をするということを心掛けてみましょう。そうすれば、失敗が次につながっていくと思います。「ピンチはチャンス」です。

話が長くなってしまいましたが、もう一つ。この離任式の時に感じたことです。お話の後、みなさんから自然に大きな拍手が起こりました。お世話になった気持ちがすごく伝わりました。「人を大切にする」すごくやわらかい雰囲気を感じることができました。このやわらかさがみんなの安心、安全にとってとても大切なことです。やわらかい学校、学級を目指してこの先進んでいってほしいと思います。

【4月24日 朝会 各学年の目標】

今日は、各学年の目標について、全校のみなさんにお話ししたいと思います。先生たちからくわしい話を聞くとありますが、それぞれの学年がどんなことをスローガンにして頑張ろうとしているのか簡単に紹介しておきたいと思います。

1年生は「ぐんぐん」というスローガンで、自分でできることを増やして、自信をもってのびていこうという意味があるそうです。この目標通りに大きく育ててほしいなと思います。

2年生は、「元気いっぱい！力いっぱい！笑顔いっぱい！」がスローガンです。この目標を達成するために、みんなと協力することや、地域の人と関わること、勉強を頑張ることに力を入れていくとのこと。

3年生は、「サン SUN ～太陽のような笑顔で元気に生活できる子～」というスローガンです。これを達成するためのキーワードとして、「進んで勉強、他の子と一緒に学ぶ、健康な生活、認め合い、思いやり、ものを大切」などに取り組んでいくとのこと。

4年生は、「Go for it! ～まず、やってみよう～」というスローガンで、キーワードとして「安全、元気、認め合い、自分でめあて、友達との対話、地域との関わり」ということがあげられています。

5年生は、「みんなが高め合える5年生」というスローガンで、「よりよい友達関係、元気、前向き、ルールを守る、高学年らしさ」が目標になっています。

6年生は、「TWINK6=かがやき ～一人一人がかがやく1年～」がスローガンで、TWINKがあらわす言葉として、「挑戦、輪、意識、仲間、規律」がキーワードとしてあげられています。

た・ささんは、3つ目標があって、「自分のことがしっかりできる。友達も自分も大切にする。素直な心で明るく過ごす」です。その目標の中で、気持ちのよいあいさつや、自分の仕事に真面目に取り組むこと、助け合いに力を入れていくとのこと。

以上紹介したように、どの学年も大変素晴らしい目標を先生方が設定してくれました。みんなが元気でつながった生活を送るためのキーワードがたくさん盛り込まれています。これらの目標を達成するために、みなさん一人一人が頑張ろうとする姿を想像すると、とてもわくわくしてきます。自分自身の目標も設定して、頑張っていきましょう。

